

平成28年度 基本評価調書

施策名	道路ネットワークの形成	所管部局	建設部	作成責任者	建設部長 名取 哲哉	施策コード	08	03
		照会先	道路課 道路計画G(内29-213) 都市環境課 街路G(内29-570)	関係課	道路課、都市環境課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標	
		1	生活・安心	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服	緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)
	3	人・地域	(7) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成	指標なし	
	北海道創生総合戦略	A2313,A2511,A2513,A2531,A4124,A5221	北海道強靱化計画	B1141,B1512,B1732,B4421,B4422,B4432	新・北海道ビジョン	C01003,C09402,C09403,C10004
	特定分野別計画等	ほっかいどう社会資本の重点化方針、北海道交通ネットワーク総合ビジョン、第4次地震防災緊急事業5箇年計画				

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大地震の経験を通じ、我が国の社会経済システムの脆弱さが明らかとなった。本道においても、豪雨・豪雪などの自然災害リスクが存在している中で、社会資本の投資余力の減少などにより住民生活や地域の活性化に不可欠なインフラ整備が十分に進んでいない状況にある。 首都直下地震や南海トラフ地震の発生時に大きな被害が想定される首都圏などから遠距離にある本道は、これらの地域の同時被災の可能性が極めて低いなどの地理的優位性から、企業などのリスク分散の受け皿としての役割が期待されている。 高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行している。 北海道新幹線の開業や新たな航空路線の開設などにより、本道と国内外との交流人口の拡大が期待される中、その効果を全道各地に波及させ、地域の活性化に繋げる必要がある。 人口減少と高齢化の進行により社会資本への投資余力が減少するとともに、高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行している。 	施策目標	<ul style="list-style-type: none"> 高規格幹線道路ネットワークの早期形成を促進 物流や地域医療などを支える広域的な道路ネットワークの形成 安全で快適な都市内交通環境の整備、冬期における交通環境の充実など、地域における円滑な交通ネットワークの形成 緊急輸送道路・避難路の整備や、防災対策の計画的な実施を推進 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築と道路網や都市内交通環境の充実など、住民の暮らしに欠かせない地域交通の安定的な確保を図る 誰もが快適に利用することができる交通機関相互の連携による乗り継ぎの円滑化などの取組を促進する。
-------	---	------	--

施策の推進体制 (役割・取組等)	【高規格幹線道路網の充実】 (道) 本道の高規格幹線道路ネットワークの早期形成、機能向上を図るため、引き続き、地元市町村や関係団体と一体となった要望活動を実施する。 (国) 高規格幹線道路の建設推進・機能向上を実施 (民間:NEXCO) 高規格幹線道路の建設推進・機能向上を実施 【橋梁の耐震化】 (道) 緊急輸送道路上等にある橋梁の耐震化	【物流拠点等へのアクセス道路の整備推進】 (国・道・市町村) 各道路管理者(国道・道道・市町村道)による主要施設へのアクセス道路等の整備や冬期交通確保対策	施策の予算額	
		【地域における安全で円滑な道路交通環境の整備推進】 (国・道・市町村) 各道路管理者(国道・道道・市町村道)による安全で円滑な道路交通環境の整備	H27	85,643,960
		【街路整備の推進】 (道・市町) 社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金を活用した街路整備の促進	H28	84,807,929
			H29	

今年度の主な取組	橋梁の耐震補強 道内の高規格幹線道路の建設促進・利便増進のための要望活動 物流拠点やICなどへのアクセス道路等の整備と防雪対策、車道幅等による冬期交通確保対策の推進 過去に死傷事故が発生した箇所における事故対策や通学路における歩道設置などの安全で快適な交通環境の整備 市街地の緊急輸送道路や避難路の整備及び無電柱化 円滑な都市内交通を強化し、誰もが安全・安心に移動できる街路整備の着実な推進
・主要指標に係る取組 ・その他の取組	

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
実 績 と 成 果 等		総合戦略	強靱化	ビジョン
社会資本整備総合交付金等により、橋梁の耐震補強を実施(清水橋(豊浦京極線(豊浦町))など)		A2511,A2513,A2531	B4432	C01003,C09403,C10004
道内の高規格幹線道路の建設促進・利便増進のための要望活動を行った(北海道の道路整備に関する提案・要望など)		A2313,A4124,A5221	B4421,B4422	C09402
社会資本整備総合交付金等により、物流拠点やICなどへのアクセス道路等の整備と防雪対策、車道拡幅等による冬期交通確保対策の推進(江差木古内線(上ノ国町)など)		A2313,A2511,A2513,A2531,A4124,A5221	B1512,B1732,B4422	C01003,C09403,C10004
社会資本整備総合交付金等により、過去に死傷事故が発生した箇所における事故対策や通学路における歩道設置などの安全で快適な交通環境の整備(砂川奈井江美唄線(砂川市)など)		A2313,A2511,A2513,A2531,A4124,A5221	B1732,B4422	C10004
社会資本整備総合交付金等により、市街地の緊急輸送道路の整備や無電柱化を含めた街路整備を実施(空港通(函館市)ほか)		A2511,A2513	B1141	
社会資本整備総合交付金等により、円滑な都市内交通を強化し、誰もが安全・安心に移動できる街路整備を実施(永山東光線(旭川市)ほか)		A2122,A2313,A2531,A4122,A4124	-	C01003,C9403,C10004
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・ 要望状況	・道路整備予算及び街路整備予算の確保、高規格幹線道路等道路整備に関して、国土交通省に要望を行った。 (平成28年5月19,20日)	施策に 関する 道民ニーズ		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	交通を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、本道における総合的な交通ネットワークの形成・充実強化に向けて、庁内の関係部局と連携・協力し、効果的な取り組みを推進	N0204	総合政策部 交通企画課	「北海道交通ネットワーク総合ビジョン」に定められた重点プロジェクトについて、6月に開催された北海道運輸交通審議会において推進状況を確認し、庁内の関係部局と連携・協力し、効果的な取り組みを推進した。
-	道内の交通事故の発生状況を踏まえた重点課題の設定等について協議するとともに、街頭啓発をはじめとした交通安全運動等と連携して交通安全対策に取り組む。	N0305	環境生活部 道民生活課	7月に開催された北海道交通安全対策会議において、交通の安全に関する施策を総合的・計画的に推進するために必要な事項を定めた。また、自転車利用者の交通事故防止を図るため、街頭指導を実施した。

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3 - 2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37					
緊急輸送道路上等の橋梁耐震化率(%)		基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	59	目標値	71.0	最終目標値	100					
(指標の説明) 緊急輸送道路上等の橋梁耐震化率(道道)		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	64.0	71.0	100.0	社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。
		北海道総合計画 北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	66.3	-	66.3	
								達成率	146.0%	-	66.3%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H24	年度	H28	最終年度	H29					
防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道)(%)		基準年度	H24	年度	H28	最終年度	H29	達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	64	目標値	84.0	最終目標値	90					
(指標の説明) 暴風雪時における地吹雪危険箇所等の対策		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	78.0	84.0	90.0	指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組み、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)
		北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	72.9	-	72.9	
								達成率	63.6%	-	81.0%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H24	年度	H28	最終年度	H29					
橋梁の予防保全化率(道道)(%)		基準年度	H24	年度	H28	最終年度	H29	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準値	17	目標値	48.0	最終目標値	60					
(指標の説明) 北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修		根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	36.0	48.0	60.0	社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進が図られている。
		北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	36.4	-	36.4	
								達成率	102.1%	-	60.7%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度						
(指標の説明)		根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値				
								実績値				
								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由								判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
									100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可	
主要指標									1					
関連指標									1			1		課題あり

Plan 施策推進計画(事務事業) (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2)	Do and Check 事務事業評価
---	---------------------

4 事務事業の設定

4 - 2 事務事業の評価

H28 整理番号	業務目標の設定(P)													事務事業評価(C)														
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・ 北海 道ビ ジョン	重点 事業	地域重点	一次政策評価													
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項				H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予算	サー ビ ス	方向 性
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費							対 応 状 況	連 携 事 業 (整 理 番 号)	終 期	推 進 事 項									
08050199	主	道路課総合調整等業務	道予算の編成・執行管理に関する事務、国庫補助事業等の交付申請から完了までの事務処理、各種検査、国費予算中央要望、議会対応、文書管理、職員の人事・服務、各種団体への負担金支出、その他課の庶務に関すること。	道路課		10.1		10.1	83,275	83,275									-	継続(現状維持)	現状維持							
08050299	主	高規格幹線道路に関する総合調整事務	高規格幹線道路等に関する総合調整のほか、国や関係機関との調整に関する事務。	道路課		1.5		1.5	12,368	12,368									-	継続(現状維持)	現状維持							
08050300	主、関、 関、	道路改築・局部改良費	地域高規格道路や物流拠点等へのアクセス道路の整備、交通不能区間等の解消、落石や地吹雪等の危険箇所解消のための防災対策や道路施設の老朽化対策などに取り組んでいる。	道路課	44,555,507	9.1	251.5	260.6	2,148,647	46,704,154									継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)							
08050400	主、関、 関	道路交通安全施設費	安全な道路交通の確保のため、交差点改良や歩行空間のバリアフリー化、歩道・自転車歩行車道の整備等に取り組んでいる。	道路課	9,333,200	5.4	68.4	73.8	608,481	9,941,681									継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)							
08050500	主	道路負担工事費	道路事業施工にあたり、水道管理者等から負担金を徴して道路事業と一体で行う工事	道路課	214,200			0.0	0	214,200									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							
08050600	主	道路事業調査費	国庫補助事業の新規採択に向けた事前調査・測量、冬期の道路現況調査・雪況調査等に取り組んでいる。	道路課	126,700	0.3	0.8	1.1	9,070	135,770									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							
08050700	主	道路計画調査費	効率的な地域幹線道路網整備計画を策定するために必要な地域高規格道路の調査を実施する。	道路課	3,000	0.2	2.5	2.7	22,262	25,262									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							
08050800	主	国直轄道路事業負担金	国が実施する直轄道路事業に対する負担金。	道路課	22,716,000	0.1		0.1	825	22,716,825									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<p><緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)[A]> ・社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。</p>	<p><施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか> 集中豪雨や豪雪、地震、津波等多岐にわたる自然災害に対応するよう、複数事業による効果的な取組がもれなく実施されている。</p> <p><施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか> 道路整備にかかる予算が確保されるよう、必要な要望を国に対して実施しており、状況の進捗が認められる。</p> <p><施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか> 審議会や会議などにより関係部局と連携・協力し、北海道交通ネットワーク総合ビジョンの推進や交通安全に係る取組を推進した。</p>	+ 評価
関連指標	課題あり	<p><防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道)[D]> ・指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組みしており、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)</p> <p><橋梁の予防保全化率(道道)[A]> ・社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進が図られている。</p>		

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の概要	指標の一部に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	-------	--

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)				(関連する計画等)		
方針	課	題	と	方	向	性
社会資本整備総合交付金等の活用により、効果的に施策を進め、高規格幹線道路ネットワークや広域的な道路交通ネットワーク、安全で快適な都市内交通環境の整備、冬期における交通環境の充実などの形成の取組を推進する。						

総合戦略	強靱化	ビジョン
A2313,A2511,A2513,A2531,A4124,A5221	B1141,B1512,B1732,B4421,B4422,B4432	C01003,C09402,C09403,C10004

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08	03
-----	---------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)、施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】 目標達成に遅れが見られる「防雪対策」の推進に向け、関係部局や関係機関と連携し、対策が必要な箇所のうち緊急的な箇所を優先的に実施するなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。 なお、今年度の災害における検証結果を踏まえた、防災対策の充実強化に留意すること。
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08-03
-----	---------------	-------	-------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08050199	道路課総合調整等業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050299	高規格幹線道路に関する総合調整事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050300	道路改築・局部改良費口					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08050400	道路交通安全施設費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08050500	道路負担工事費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050600	道路事業調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050700	道路計画調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050800	国直轄道路事業負担金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050900	市町村道事業に係る総合調整事務					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08080200	市町村指導監督事務費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	見直し検討		現状維持	
08081300	都市計画街路事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081400	街路事業調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081599	都市計画街路事業費(市町村事業)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081600	街路負担工事費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081700	街路受託工事費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081899	街路現況調査事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08	03
-----	---------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 防災対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、平成29年度も引き続き要望していく。 また、物流や地域医療などを支える広域的な道路交通ネットワークの形成に向け、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築とICや駅とのアクセス道路の整備や都市内交通環境の充実など、住民の暮らしに欠かせない地域交通の安定的な確保のための取組を進めていく。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
【施策目標の達成状況（目標達成に向けてさらなる取組が必要）、施策の緊急性・優先性（緊急性が高く優先的に取り組む必要）】	<p>今年度の記録的な大雨により被災した地域の状況などを踏まえ、防災対策にかかる予算を重点的に国に要望し、防雪対策の推進を含む北海道強靱化計画に沿って対策を推進する。</p>		

平成28年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08	03
-----	---------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	3 事業	0 事業	13 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	16 事業
反映結果	事業	0 事業	16 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	16 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業